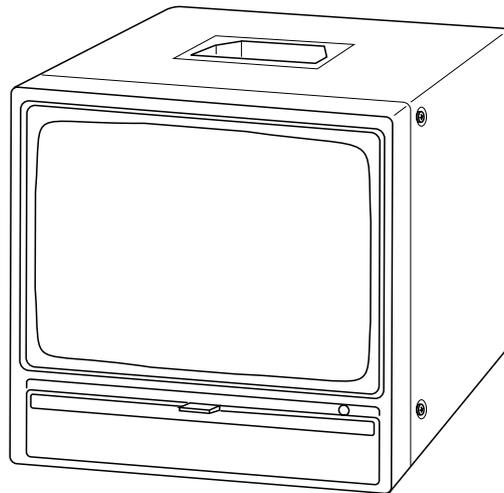


モノクロモニタ

形名
IV-09MT

取扱説明書

保証書付(巻末)



このたびは、モノクロモニタIV-09MTをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読みいただき、機能/操作方法等を十分理解したうえ、正しくご使用ください。
なお、本書は必ず保存してください。万一、ご使用中にわからないことが生じたとき、きつとお役に立ちます。

【ご注意】 同梱のACコードはIV-09MT専用です。他機器には使用しないでください。

おねがい

- ・本書の内容については十分注意して作成しておりますが、万一ご不審な点、お気付きのことがありましたらお買いあげの販売店、あるいは当社までご連絡ください。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製することを禁止しています。
- ・本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

目 次

(ページ)

安全上のご注意	1
1 . 概要 / 特長	2
2 . 使用上のご注意	2
3 . 各部のなまえとはたらき	3
4 . 設置 / 接続 / 操作方法	5
(1) 設置方法	5
(2) 接続方法	5
(3) 操作方法	7
5 . 仕様	8
アフターサービスについて	9
保証規定	10
保証書	

安 全 上 の ご 注 意

取付、運転、保守・点検の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 **危険** : 取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

 **注意** : 取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

禁止の絵表示の説明を次に示します。

 : 禁止（してはいけないこと）を示します。例えば、分解厳禁の場合は  となります。

(1) 設置について

危険

- ・異物を入れないでください。
火災、故障の原因となります。
- ・不安定な場所に置かないでください。
落下 / 転倒して、けがの原因となります。

注意

- ・カタログ、取扱説明書に記載の環境で使用してください。
高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃がある環境で使用すると感電、火災の原因となることがあります。

(2) 接続について

注意

- ・定格にあった電源を接続してください。
定格と異った電源を接続すると、火災の原因となることがあります。

(3) 使用について

危険

- ・煙 / 異臭が発生時、およびキャビネットが破損時、本機が落下時には、電源スイッチをOFFして電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災、感電の原因となります。

(4) 保守について

禁止

- ・分解、修理、改造はしないでください。
火災、感電の原因となります。

1. 概要 / 特長

IV-09MT(以下、本機)は、機器組込みに最適なコストパフォーマンスに優れた9型モノクロモニタです。

特長

- ・水平解像度900TV本の高解像度で、鮮明な画像の表示を実現しています。
- ・アンダースキャン方式の採用により、入力画像を全てモニタ画面に表示可能です。

2. 使用上のご注意

本機の取扱いには、下記内容に注意してください。

(1) 設置 / 保存

- ・本機は本書に記載の環境で設置 / 保存してください。仕様(8ページ)参照
- ・水平面に設置してください。不安定な場所に設置すると落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ・本機の底面 / 背面 / 上面にある通風孔をふさいだり、通風を妨げないでください。本機の内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
- ・本機の上に物をのせないでください。故障の原因となります。

(2) 電源

- ・指定の電源電圧(AC90～110V)以外の電圧では使用しないでください。火災 / 感電の原因となります。
- ・長期間、本機を使用しない場合には本機の差込プラグをコンセントから抜いてください。

(3) 使用

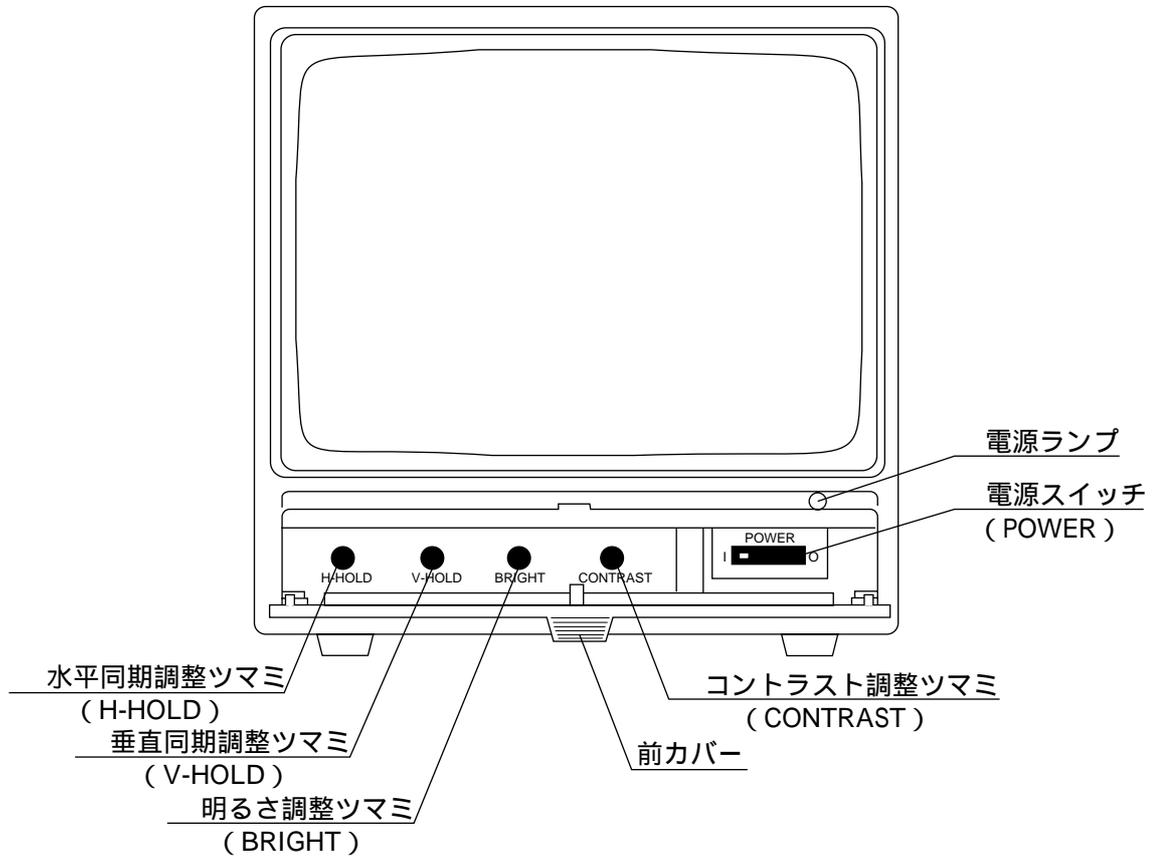
- ・本機に故障や異常(過熱、異臭、発煙など)があるときは、すぐに使用を中止し、お買いあげの販売店またはサービス会社まで連絡してください。
- ・本機と小型画像センサカメラIV-S20を接続する場合、IV-S20本体に接続する定電圧電源(DC24V)は、+極を接地しないでください。6ページ参照

(4) 保守

- ・サービスマン以外の方は、本機の裏ぶた、キャビネット、カバーを外さないでください。本機の内部には高電圧部分があり、感電 / 故障の原因となります。
- ・清掃する場合、本機の電源を切って、乾いた柔らかい布を使用してください。シンナー類を使用すると変形 / 変色など、硬い布等を使用すると画面等にキズが付くなどの原因となります。

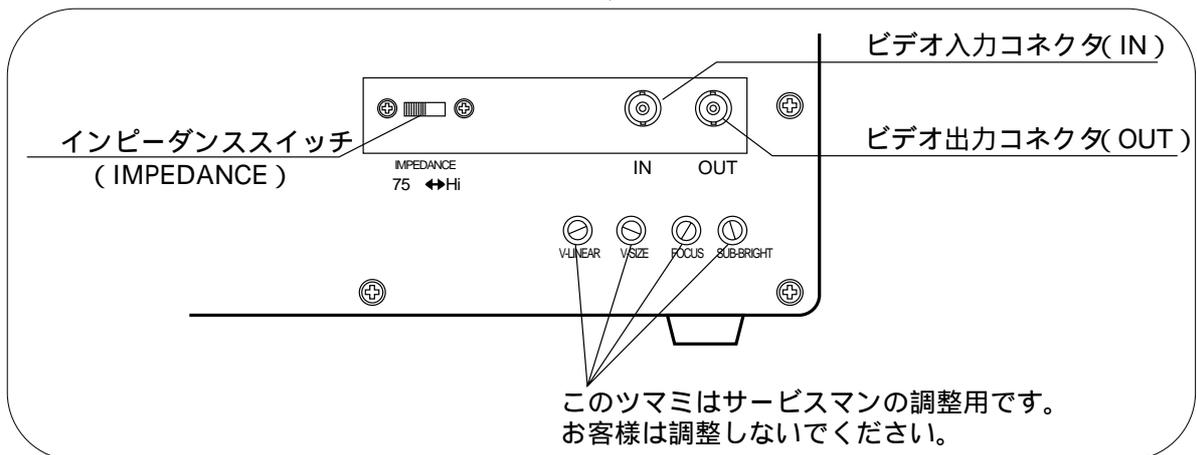
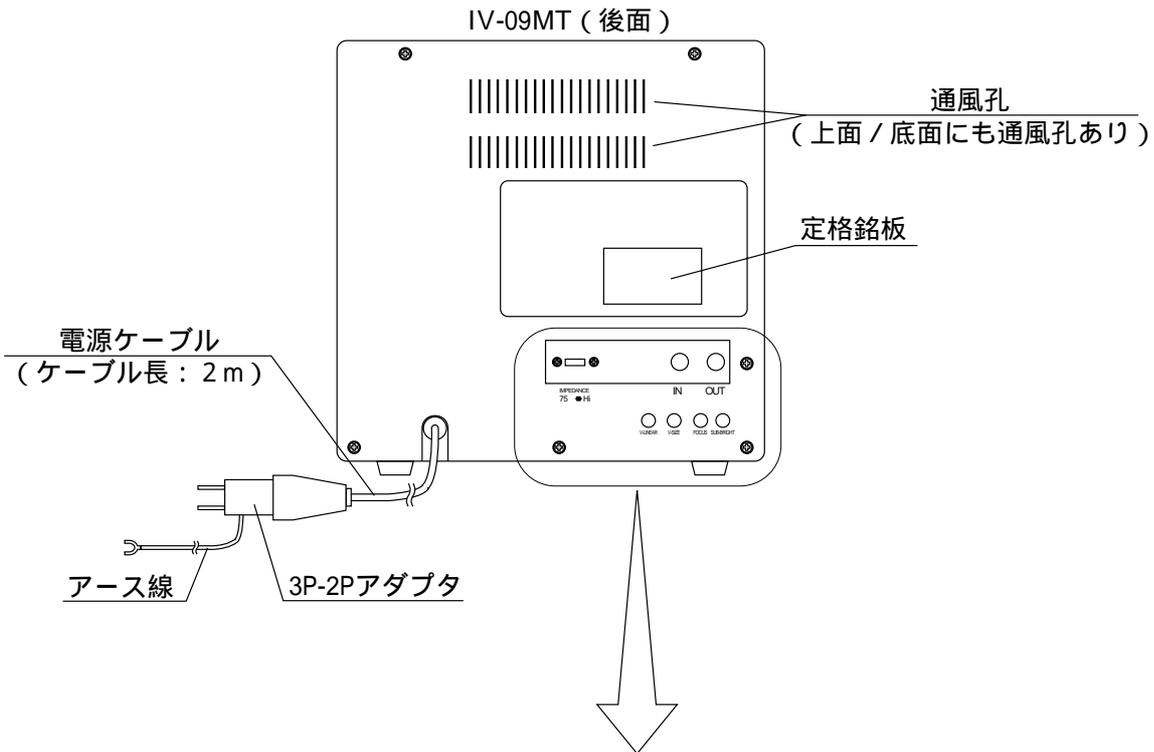
3 . 各部のなまえとはたらき

IV-09MT (正面：前カバーを開いた状態)



	なまえ	はたらき
	電源 ランプ	電源がON時に点灯(緑色)します。
	電源スイッチ	「I」側を押すと、電源がONします。反対側を押すと電源がOFFします。
	コントラスト調整つまみ	画面のコントラストを調整します。
	明るさ調整つまみ	画面の明るさを調整します。
	垂直同期調整つまみ	画面が上下方向に移動して止まらない場合に調整します。
	水平同期調整つまみ	画面が左右方向に移動して止まらない場合に調整します。

調整はつまみを左 / 右回りに回転して行います。



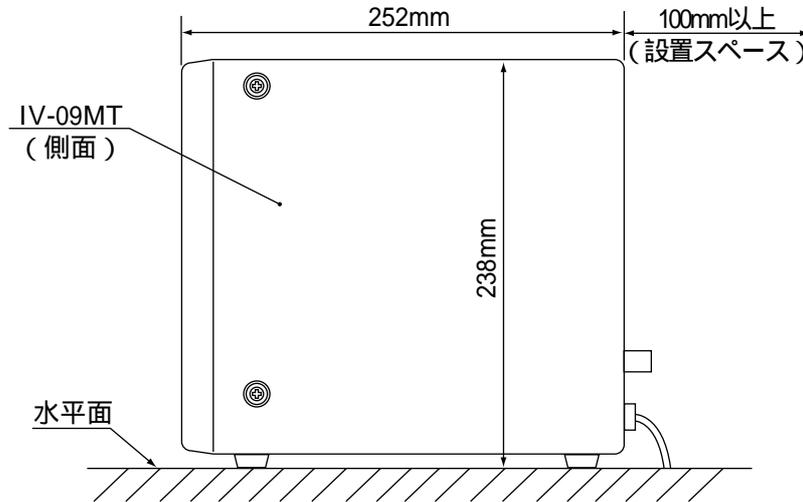
	なまえ	はたらき						
	ビデオ入力コネクタ(IN)	本機への入力信号を、BNC型プラグ付きの同軸ケーブルで接続します。						
	ビデオ出力コネクタ(OUT)	本機からの出力信号を、BNC型プラグ付きの同軸ケーブルで接続します。						
	インピーダンススイッチ (IMPEDANCE)	<p>「75」または「Hi」に設定します。(出荷時設定: 75)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設定を必要とするIV-09MT</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> IV-09MTを1台のみ使用する場合 2台以上のIV-09MTをブリッジ接続時、最後のIV-09MT(7ページ参照) ビデオ出力コネクタ(OUT)に何も接続しない場合 </td> </tr> <tr> <td>Hi</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 2台以上のIV-09MTをブリッジ接続時、途中のIV-09MT(7ページ参照) ビデオ出力コネクタ(OUT)にVTRを接続する場合 </td> </tr> </tbody> </table> <p>IV-09MTを1台のみ使用し、ビデオ出力コネクタ(OUT)にVTRを接続する場合には、「Hi」に設定してください。</p>		設定を必要とするIV-09MT	75	<ul style="list-style-type: none"> IV-09MTを1台のみ使用する場合 2台以上のIV-09MTをブリッジ接続時、最後のIV-09MT(7ページ参照) ビデオ出力コネクタ(OUT)に何も接続しない場合 	Hi	<ul style="list-style-type: none"> 2台以上のIV-09MTをブリッジ接続時、途中のIV-09MT(7ページ参照) ビデオ出力コネクタ(OUT)にVTRを接続する場合
	設定を必要とするIV-09MT							
75	<ul style="list-style-type: none"> IV-09MTを1台のみ使用する場合 2台以上のIV-09MTをブリッジ接続時、最後のIV-09MT(7ページ参照) ビデオ出力コネクタ(OUT)に何も接続しない場合 							
Hi	<ul style="list-style-type: none"> 2台以上のIV-09MTをブリッジ接続時、途中のIV-09MT(7ページ参照) ビデオ出力コネクタ(OUT)にVTRを接続する場合 							

4 . 設置 / 接続 / 操作方法

(1) 設置方法

本機は水平面に設置してください。

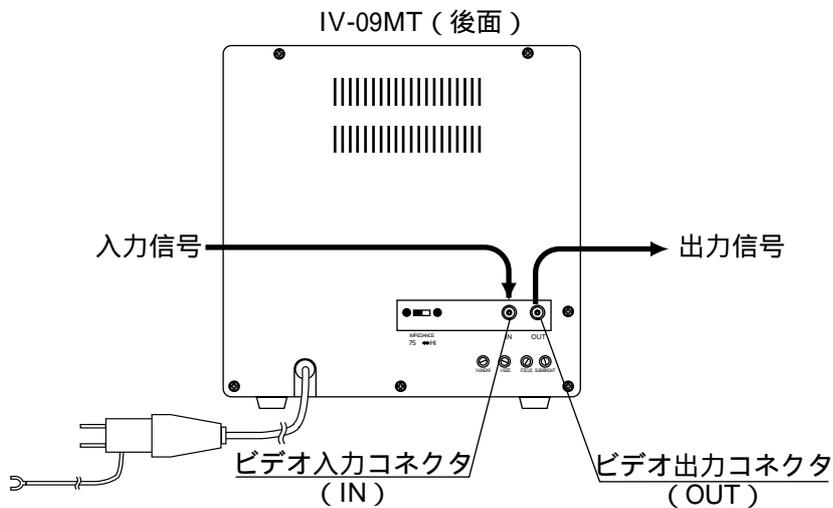
本機の背面には、ケーブル接続 / 放熱を考慮して、100mm以上の設置スペースを設けてください。



(2) 接続方法

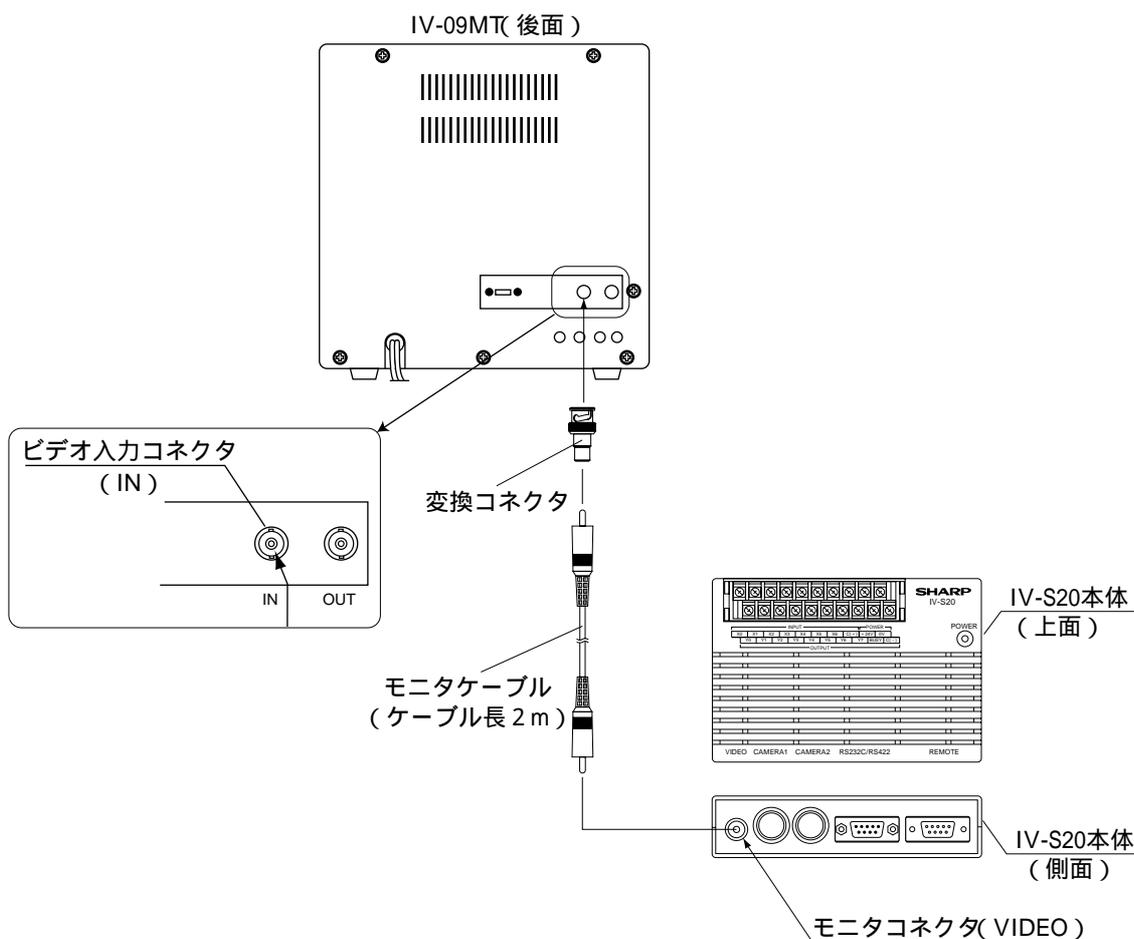
映像信号の本機への接続には、BNC型プラグ付きの同軸ケーブルを使用してください。

- ・入力信号は、本機後面のビデオ入力コネクタ(IN)に接続します。
- ・出力信号は、本機後面のビデオ出力コネクタ(OUT)に接続します。



IV-S20との接続例

本機と小型画像センサカメラ IV-S20 を接続する場合を示します。

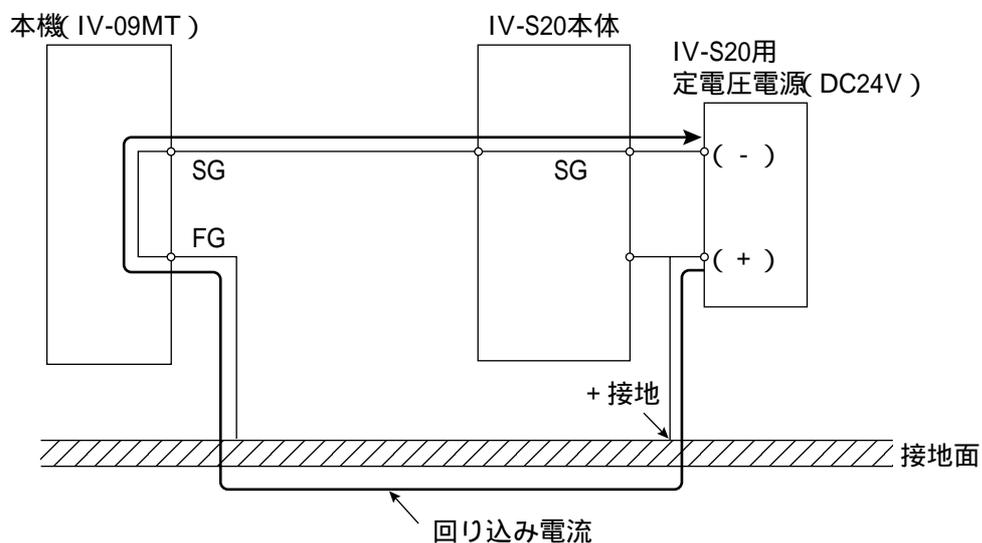


変換コネクタとモニタケーブルは、IV-S20とIV-S20Nの付属品です。

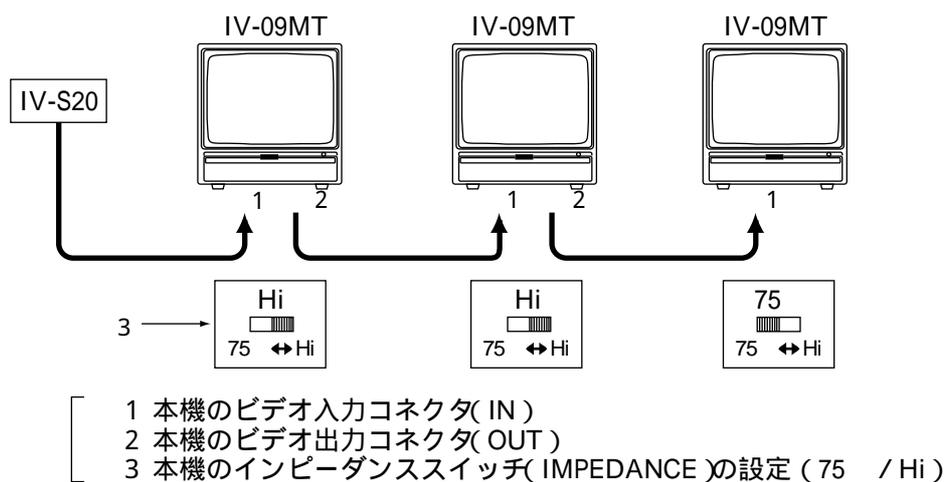
留意点

本機を小型画像センサカメラIV-S20と接続する場合、IV-S20本体に接続する定電圧電源(DC24V)は、+ 極を接地しないでください。

- ・定電圧電源の + 極を接地すると、下図のような閉回路が作られてIV-S20本体内部のSG配線に大電流が流れ、回路破壊 / 発煙 / 発火の原因となります。



ブリッジ接続例



(3) 操作方法

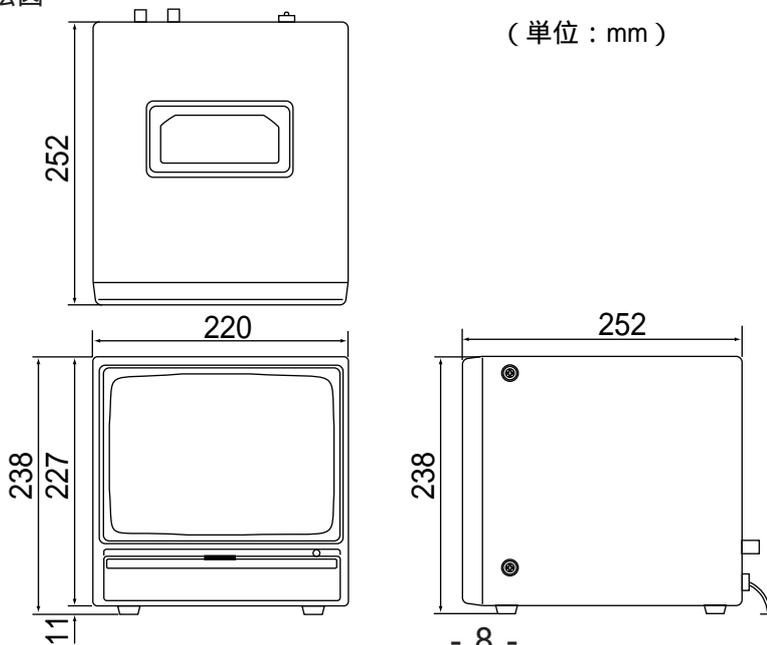
本機の操作 / 調整についての手順を説明します。(丸数字は 3 ページに対応)

1. 電源ケーブルのプラグ(3P-2Pアダプタ付き)をAC100Vのコンセントに差し込みます。アダプタから出ているアース線は保全のため、コンセントのアース端子に必ず接続してください。
2. 電源スイッチ(:POWER)の「I」側を押します。
電源ランプ()が点灯(緑色)します。
3. コントラスト調整つまみ(:CONTRAST)と明るさ調整つまみ(:BRIGHT)を回して、映像を適切な状態に調整します。
 - ・画面が上下方向または左右方向に移動して止まらない場合、垂直同期調整つまみ(:V-HOLD)または水平同期調整つまみ(:H-HOLD)を調整します。

5 . 仕 様

項 目	仕 様	
電源入力電圧	AC90 ~ 110V、50/60Hz	
入力容量	25VA	
信号電圧	1.0Vp-p / 75	
画面中心部の解像度	900TV本(中心) 600TV本(隅)	
走査方式	EIA 525本(2:1インターレス)	
走査周波数	水平: 15.75kHz、垂直: 48 ~ 62Hz	
画面サイズ	8%アンダースキャン	
直線性	水平: 10%以下、垂直: 最大10%	
映像入力コネクタ	BNC	
映像入力インピーダンス	75 / High - Z	
ビデオ出力コネクタ	BNC	
調整機能	前面	明るさ調整、コントラスト調整、垂直同期調整、水平同期調整
	後面	フォーカス調整、垂直幅調整、水平直線性調整、サブライト調整
保存周囲温度	- 20 ~ 60	
使用周囲温度	0 ~ 45	
使用周囲湿度	35 ~ 85%RH (結露なきこと)	
雰囲気	腐食性ガスのないこと	
耐振動	JIS C 0911に準拠 ・複振幅0.15mm(10 ~ 57Hz) 9.8m/s ² (57 ~ 150Hz) 掃引回数10回(1オクターブ/分) 3方向(X・Y・Z)	
耐衝撃	JIS C 0912に準拠 147m/s ² (X・Y・Z方向 各3回)	
質量	約 6 kg	
寸法(mm)	220(W)×238(H)×257(D)(突起部を除く)	
絶縁耐圧	AC1000V、1分(ACプラグ~シャーシ間)	
絶縁抵抗	DC500V、10M 以上(ACプラグ~シャーシ間)	
付属品	取扱説明書 1冊	

外形寸法図



アフターサービスについて

保証について

1. このIV-09MTには取扱説明書の巻末に保証書が付いています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくご確認のうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はご購入の日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証規定をよくお読みください。

修理を依頼されるときは

1. 取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
2. それでも異常があるときは使用をやめて、ご購入の販売店に、この製品の品名・形名および具体的な故障状況をお知らせのうえ、修理をお申しつけください。お申し出により出張修理いたします。
3. 保証期間中の修理は、保証規定の記載内容により修理いたします。
4. 保証期間経過後の修理は、ご購入の販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

お問い合わせは

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店または、もよりのサービス会社(シャープドキュメントシステム株式会社)にお問い合わせください。サービス会社は裏表紙に記載しています。

保 証 規 定

巻末の保証書は、本項記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店または、もよりのサービス会社(シャープドキュメントシステム株式会社)にご依頼ください。

お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効になります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。

保証書は再発行いたしません。大切に保存してください。

< 無料修理規定 >

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間(1年間)内に故障した場合には、お買いあげ販売店またはサービス会社が無料修理いたします。

ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。

2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。

(イ) 保証書のご提示がない場合。

(ロ) 保証書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合。または、字句を書き換えられた場合。

(ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。

(ニ) お買いあげ後の設置場所の移動、または落下などによる故障・損傷。

(ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。

(ヘ) ブラウン管が焼き付きにより、取り替えを要する場合。

3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

(THIS WARRANTY CARD IS ONLY VALID FOR SERVICE IN JAPAN.)

保証書は本項に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはサービス会社にお問い合わせください。

修理メモ

シャープモノクロモニタ保証書

出張修理

品名 モノクロモニタ

形名 IV - 09MT

保証期間 お買いあげ日より本体1年間

お買いあげ日 ____年__月__日

お 客 様	貴社名	TEL		
	ご担当名	様	所属	工場 部 課
	ご住所	〒		
	設置場所			
取扱販売店名・住所・電話番号				
印				

シャープ・マニファクチャリング・システム株式会社

〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号

電話(0729)91-0681 番



商品に関するお問い合わせ先 / ユーザーズマニュアルの依頼先

シャープマニファクチャリングシステム(株)

仙台営業所	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022)288-9275
東日本営業部	〒162-8408	東京都新宿区市谷八幡町8番地	☎(03)3267-0466
中部営業部	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052)332-2691
豊田営業所	〒471-0833	豊田市山之手8丁目124番地	☎(0565)29-0131
西日本営業部	〒581-8581	大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号	☎(0729)91-0682
広島営業所	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082)875-8611
福岡営業所	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092)582-6861

修理・消耗品についてのお問い合わせ先

シャープドキュメントシステム(株)

札幌技術センター	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3番17号	☎(011)641-0751
仙台技術センター	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022)288-9161
宇都宮技術センター	〒320-0833	宇都宮市不動前4丁目2番41号	☎(028)634-0256
前橋技術センター	〒371-0855	前橋市問屋町1丁目3番7号	☎(027)252-7311
東京フィールド サポートセンター	〒114-0012	東京都北区田端新町2丁目2番12号	☎(03)3810-9963
横浜技術センター	〒235-0036	横浜市磯子区中原1丁目2番23号	☎(045)753-9540
静岡技術センター	〒424-0067	静岡県静岡市清水鳥坂1170	☎(0543)44-5621
名古屋技術センター	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052)332-2671
金沢技術センター	〒921-8801	石川県石川郡野々市町字御経塚町1096の1	☎(076)249-9033
大阪フィールド サポートセンター	〒547-8510	大阪市平野区加美南3丁目7番19号	☎(06)6794-9721
岡山技術センター	〒701-0301	岡山県都窪郡早島町大字矢尾828	☎(086)292-5830
広島技術センター	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082)874-6100
高松技術センター	〒760-0065	高松市朝日町6丁目2番8号	☎(087)823-4980
松山技術センター	〒791-8036	松山市高岡町178の1	☎(089)973-0121
福岡技術センター	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092)572-2617

・上記の所在地、電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

シャープマニファクチャリングシステム株式会社

本社 〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号

インターネットホームページによるシャープ制御機器の情報サービス
<http://www.sharp.co.jp/sms/>

お客様へ.....お買いあげ日、販売店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買いあげ日	年	月	日
販売店名			
	電話()	局	番

0AFTINSJ09MT/
06B 0.3 A
2006年2月作成